

3. 建物内部の点検

- 高所にあるものの落下
- 避難経路（防火戸・廊下・階段・非常口）
- 避難器具（避難はしご・救助袋）
- 消防設備（消火器・消火栓・火災報知器・排煙窓）
- エレベーターの出入口
- 床・壁のささくれ・段差
- トイレや蛇口周りの漏水
- コンセントやコードの異常

3 - (1) 高所にあるもの・点検口

☑ 高所にあるものが落ちそうになっていませんか

オススメ点検時期
毎日・行事前

● 視点

通路や室内にある照明器具、案内表示板などの取付け部分が劣化していたりすると落下する危険性があります。通行時や点検時に、上部を確認し落ちそうなものがないか点検します。また、点検口がきちんと閉められているかも合わせて点検してください。

● 対応

落下しそうなものが見つかった場合は、カラーコーンなどで直下を通行しないようにし、教育委員会に連絡しましょう。



「点検口」とは・・・

天井や床下などの配線や配管を見るための開口。建物の維持管理において重要なもので、点検口があると、経年変化による漏水事故などの防止や建物の傷み具合を定期的に点検することができます。

3 - (2) モックアップ

モックアップ（教材）が落下する可能性



3 - (3) 避難路等の障害物

☑ 避難経路や防火戸の周囲に障害物が置かれていませんか

オススメ点検時期
毎日・避難訓練時

●視点

避難経路や防火戸の周囲に障害物が置かれていると、避難経路が確保できず生命に危険が及びます。

廊下や防火戸の開閉に支障のある場所に、荷物や家具などの障害物が置かれていないか点検します。

●対応

このような状態を発見した場合には、直ちに障害物を撤去してください。



「防火戸」とは・・・
火災の延焼又は拡大を防ぐために、
外壁及び内部の防火区画などの開口
部に設ける扉

3 - (4) 避難器具周辺の障害物

☑ 避難器具の周囲や使用時に支障のある個所に
障害物が置かれていませんか

オススメ点検時期

毎日・避難訓練前

●視点

避難器具の周囲に障害物が置かれていると、器具を使用する際に避難経路が確保できず生命に危険が及びます。

避難器具の周囲及び器具の使用時に支障がある場所に、荷物や家具などの障害物が置かれていないか点検します。

●対応

このような状態を発見した場合には、直ちに障害物を撤去してください。



「避難器具」とは・・・

2階以上の階にいる人が階段以外を利用して避難階まで到達するためのもの

例) 避難はしご、救助袋等

3 - (5) 消防設備周辺の障害物

☑ 消防設備等の周辺に障害物が置かれていませんか

オススメ点検時期
毎日・避難訓練時

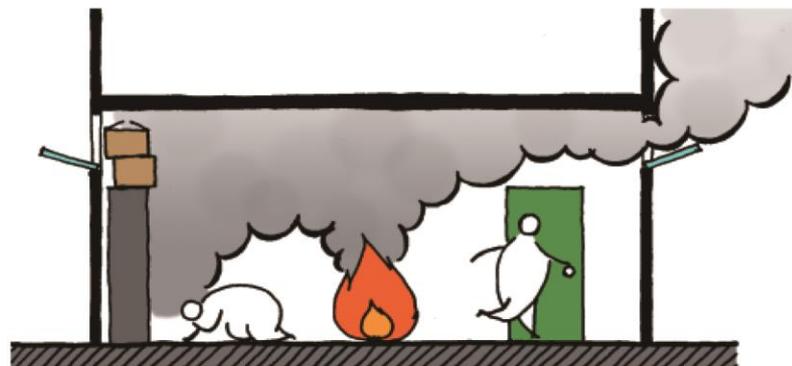
● 視点

消防設備等の周囲に障害物が置かれていると、火災が感知できなかつたり、火災が起きた時にすぐに器具を使用することが出来ず生命に危険が及びます。

消防設備の周囲及び器具の使用時に支障がある場所に、荷物や家具などの障害物が置かれていないか点検します。

● 対応

このような状態を発見した場合には、直ちに障害物を撤去してください。



「消防設備」とは・・・
消防用水及び消火活動上必要な施設のこと。一般的に消火器などの消火設備、自動火災報知設備を示す

3 - (6) 消防設備の種類

「消防設備等」には、このようなものがあります・・・



「屋内消火栓」とは・・・
火災の初期消火を目的としたもので、人が操作して使用する設備です。



「消火器」の設置場所は、建物の用途や歩行距離によって計画されています。



「排煙窓」とは・・・
火災によって発生した煙を屋外に排出するために、自然排煙用として手動で開放させるもの
「手動開放装置」とは・・・
排煙窓を開放させるための装置のこと

point



3 - (7) エレベーター出入口の段差

☑ エレベーターの出入口に段差が発生していませんか

オススメ点検時期
毎日

●視点

出入口の段差は、毎日利用する人が誰でも容易に気付く異常の一つです。エレベーターの事故は人命にかかわる大きな事故となる場合が多いことから、使用前点検で確認するようにしましょう。

使用開始前に出入口に段差が発生していないか、目視で点検します。

●対応

段差が発生している場合には直ちに使用を禁止し、エレベーターの管理会社に連絡すると共に、教育委員会へも連絡をしてください。



エレベーターやエスカレーターには、専門家による点検体制が義務付けられています。(月1回以上の点検、年1回の定期点検)

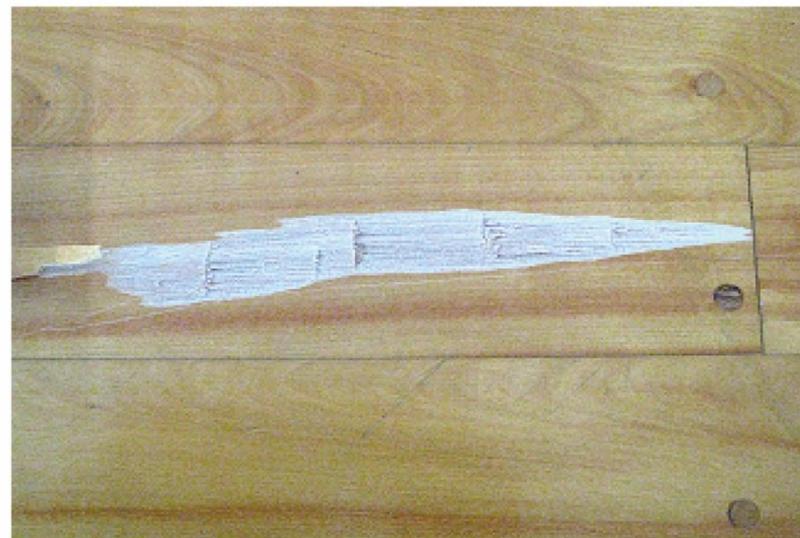
3 - (8) 床や壁のささくれ・段差

☑ 床や壁に危険なささくれや段差はありませんか

オススメ点検時期
毎日・行事前

● 視点

木製の床や壁に危険なささくれはないか、段差が生じていないか点検します。ガムテープなど、接着能力の高いものを床や壁に貼り、無理に剥がしたために表層がテープと一緒に剥がれてしまうというのが、ササクレの代表的な発生原因です。



● 対応

危険がないように処置し、教育委員会に連絡しましょう。



3 - (9) トイレや洗面台の漏水

☑ トイレや洗面台の蛇口に漏水はありませんか

オススメ点検時期
毎日・行事前

● 視点

トイレのレバーや洗面台等の蛇口から水漏れが発生していないか点検します。

● 対応

水漏れを発見したら、タオルを敷くなど応急処置をし、教育委員会に連絡しましょう。



3 - (10) コンセント・コード

☑コードを束ねたまま電気製品を使用したり、使用限度を超える
タコ足配線をしていませんか

オススメ点検時期
毎日・行事前

●視点

コードを束ねたまま電気製品を使用したり、使用限度を超えたタコ足配線をしていないか点検します。

●対応

消費電力が多い電気製品はコンセントを分けるなどして一つのコンセントに負荷がかかりすぎないようにしましょう。一つのコンセントの容量は約1,500Wです。



点検の際に必要な力

想像力

出典

- 学校施設における事故防止の留意点について
(平成21年3月)
文部科学省大臣官房文教施設企画部
- 学校安全資料「生きる力」をはぐくむ学校での安全教育
(平成31年3月)
文部科学省
- 学校施設の点検ハンドブック
(平成27年12月)
自治体等女性FM会  FMに愛を
自治体等女性FM会

協力

- 宮城県白石工業高等学校